

文芸

「田芝支部」

窓辺より見ゆる麦穂のしづまりて小雨は煙り低く流れる
 タンポポは絮毛の夢をふくらませ明日旅立つを夕陽に告げ
 いる

篠木 よし

稲作は今年かぎりかと迷いつつ十五キ口の粉種浸す
 戦時中孤児となりたる甥家族
 七人招きて先祖の墓参す

石村 艶子

右左分かれ行く児の黄の傘が虹かかる野を遠ざかりゆく
 点滴の跡残れども孫癒えて我
 俟戻れば一家の和む

野村 初江

麦の秋風吹きぬく大地は幻か父母の麦刈る鎌の光れる
 砂賀久美子

野口 タカ



金子 功さん
 (八ヶ谷・43歳)

収穫の喜びを味わえる おいしい米づくり

おいしいお米づくりコンクールゴロピカリの部で県知事賞(優秀賞)を受賞した金子さん



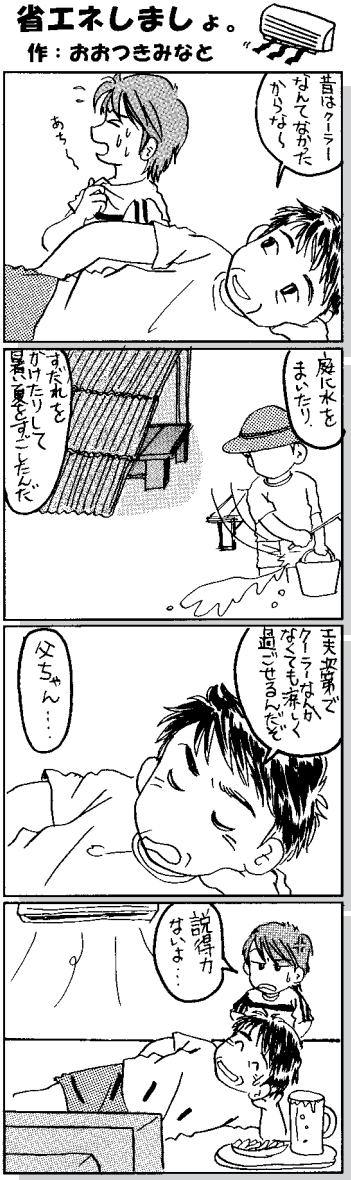
金子さんは、この春開かれた群馬県米大豆振興協会主催の2001おいしいお米づくりコンクールゴロピカリの部で県知事賞(優秀賞)を受賞しました。
 昭和62年から農業に従事し、両親とともに米麦をはじめ、ハウスきゅうりや露地ナスなどの野菜栽培も行っています。
 県の奨励品種のゴロピカリは、粒が大きく、炊きあげたときの艶や食味がよいのが特徴。このほかにも「星の光」「朝の光」「あさひの夢」の品種を栽培しています。
 「今回初めての応募ですが、粒ぞろいがあったので入賞できたと思います」。おいしい米づくりの秘訣は「ケイカルとヨウリンの適量な施肥と、ここの土地が砂地であること」だそうです。
 「米麦と野菜を栽培しているので今後は仕事量の配分を考え、おいしい米や野菜づくりを続けていきたいです。農業は天候に左右されませんが、収穫の喜びを味わってみたいですね」と話していました。

町の人口と世帯

	男 5,906人・女 5,844人
8月1日現在(対前月比)	7月中の動き
世帯数 3,532戸(+6)	出生 8人・死亡 10人
人口総数 11,750人(+3)	転入 27人・転出 22人

7月の救急車出動回数

急病 20件	交通事故 5件	その他 7件	合計 32件
--------	---------	--------	--------



省エネしましょ。

作: おおつきみなと

「広報めいわ」は資源保護のため再生紙を使用しています。

編集後記

今年の夏は、猛暑を超えて酷暑の日が続いています。暑さに負けず1日も早いさわやかな秋の訪れを願っています。各地区で夏祭りが行われました。すばらしい伝統行事、子どもたちの笑顔、つまでも残していきたいですね。毎日暑いですが、広報を担当して、寒い日目の流れが異常なほど速いので、「寒い」と言う日も目の前なのではないでしょうか?

氏名	年齢	世帯主	性別	地区
赤坂 知哉	26	父	男	南大島
高田 夏希	26	父	男	南大島
折原 麻彩	26	父	女	中谷
砂埜 友哉	26	父	男	新里
中島 梨里	26	父	女	大佐貫
尾崎 颯	26	父	男	新里
石村 優香	26	父	女	新里
島田 智央	26	父	男	梅原
須永 航右	26	父	男	大輪
福島 ちよ	26	父	女	南大島
江森 育	26	父	男	梅原
小平志げ子	26	父	女	新里
泉田 しう	26	父	男	矢島
高橋 賢治	26	父	男	川俣
今成 まち	26	父	女	南大島
江森 松雄	26	父	男	梅原
田口千枝子	26	父	女	須賀
鯉沼利三郎	26	父	男	大佐貫